

Kure College		Year	2024		Course Title	Japanese Expressions	
Course Information							
Course Code		0059		Course Category		General / 選択必修	
Class Format		Lecture		Credits		School Credit: 1	
Department		Electrical Engineering and Information Science		Student Grade		3rd	
Term		First Semester		Classes per Week		2	
Textbook and/or Teaching Materials		『ニューエイジ 現代文達成 + 2』（第一学習社）、別に創作・表現力向上プリントを配布。					
Instructor							
Course Objectives							
1, 現代文の適切な読解ができること。 2, 漢字・仮名遣いなどが正しく使えること。 3, 慣用句・ことわざ・故事成語などが正しく使えること。 4, 韻文・文学史・文法の基礎的事項を身につける。 5, さまざまな文章を推敲できる知識と能力を身につけること。 6, 実用的な文章を正しく書けるようにすること。 7, 文章の展開や、スピーチのこつを身につけること。 8, 社会人として必要な文章などの表現力がルールに従って書けるようになること。							
Rubric							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		さまざまな文章を推敲できる知識と能力を身につけることが適切にできる		さまざまな文章を推敲できる知識と能力を身につけることができる		さまざまな文章を推敲できる知識と能力を身につけることができない	
評価項目2		実用的で表現力ある文章を正しく書くことが適切にできる		実用的で表現力ある文章を正しく書くことができる		実用的で表現力ある文章を正しく書くことができない	
評価項目3		社会人として必要な文章などの表現力がルールに従って書くことが適切にできる		社会人として必要な文章などの表現力がルールに従って書くことができる		社会人として必要な文章などの表現力がルールに従って書くことができない	
Assigned Department Objectives							
Teaching Method							
Outline		日本語を読む、書く、聞く、話すという四つの能力を身につけることは、人間力の形成のために必要である。それらの基礎能力、とりわけ読解能力、語彙能力と文章表現能力の向上を目指すことを目的とする。					
Style		問題演習を基本とする。適宜プリント等の課題提出も課す。					
Notice		積極的な授業参加、授業態度、普段の課題への取り組みを重視する。授業は指定されたテキストおよび教材プリントで行う。実戦形式の問題を解き、教員が解答解説を付す。表現力を試す教材に関しては提出を義務付ける。					
Characteristics of Class / Division in Learning							
☐ Active Learning		☐ Aided by ICT		☐ Applicable to Remote Class		☐ Instructor Professionally Experienced	
Course Plan							
			Theme		Goals		
1st Semester	1st Quarter	1st	ガイダンス、本授業の計画とグランドデザイン		1, 自分たちが涵養しなければならない日本語表現力について説明できる。		
		2nd	『ニューエイジ 現代文達成 + 2』内山節「新しい共同体のかたち」		1, 漢字や語彙、文章表現、小説評論等に関する知識や能力を体得し、それを活用することができる。 2, 本文中の「共同体」に関して、簡潔に説明ができる。		
		3rd	『ニューエイジ 現代文達成 + 2』森博嗣「アイデアが生まれるとき」		1, 漢字や語彙、文章表現、小説評論等に関する知識や能力を体得し、それを活用することができる。 2, 本文中の「アイデア」に関して、簡潔に説明できる。		
		4th	履歴書と面接（教材プリント）		1, 漢字や語彙、文章表現、小説評論等に関する知識や能力を体得し、それを活用することができる。 2, 履歴書の書き方と面接の受け方について理解し、それを実践できる。		
		5th	『ニューエイジ 現代文達成 + 2』芥川龍之介「舞踏会」		1, 漢字や語彙、文章表現、小説評論等に関する知識や能力を体得し、それを活用することができる。 2, 鹿鳴館の歴史的背景に関して、簡潔に説明ができる。		
		6th	中間試験前総復習（ふりかえり、ノートチェック）		1, 漢字や語彙、文章表現、小説評論等に関する知識や能力を体得し、それを活用することができる。		
		7th	中間試験				
		8th	答案返却・解説		1, 漢字や語彙、文章表現、小説評論等に関する知識や能力を体得し、それを活用することができる。		
	2nd Quarter	9th	短歌をつくる（教材プリント）		1, 漢字や語彙、文章表現、小説評論等に関する知識や能力を体得し、それを活用することができる。 2, 詩歌を構想し、それを表現できる。		
		10th	手紙の書き方（教材プリント）		1, 漢字や語彙、文章表現、小説評論等に関する知識や能力を体得し、それを活用することができる。 2, 手紙の書き方について理解し、それを実践できる。		

		11th	『ニューエイジ 現代文達成 + 2』橋本治「「本」というもの」	1, 漢字や語彙、文章表現、小説評論等に関する知識や能力を体得し、それを活用することができる。 2, 「本」の文化的本質について思考し、吟味したものを説明できる。
		12th	『ニューエイジ 現代文達成 + 2』中村雄二郎「恥と崇高のゆくえ」	1, 漢字や語彙、文章表現、小説評論等に関する知識や能力を体得し、それを活用することができる。 2, 本文中の日本とアメリカの文化理解を検討し、それを簡潔に説明できる。
		13th	『ニューエイジ 現代文達成 + 2』隈研吾「災害という悲劇」	1, 漢字や語彙、文章表現、小説評論等に関する知識や能力を体得し、それを活用することができる。 2, 大きな災害が人にもたらす影響について理解し、それを身近な災害から思考して関連づけられる。
		14th	期末試験前総復習（ふりかえり、ノートチェック）	1, 漢字や語彙、文章表現、小説評論等に関する知識や能力を体得し、それを活用することができる。
		15th	期末試験	
		16th	答案返却・解説	1, 漢字や語彙、文章表現、小説評論等に関する知識や能力を体得し、それを活用することができる。

Evaluation Method and Weight (%)

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0